

## 保証書&注意事項

<b>製品保証書</b>		■製品番号 TL-8000DTK
トレイルカメラ『Radiant 2K』ラディアント 2K		
お買い上げ日 (商品到着日)		
※お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	お電話番号	
販売店記載欄		製品保証期間 (お買い上げ日より) <b>1</b> 年

領収書・納品書(コピー)添付欄

この製品保証書は右記の保証規約の内容で、初期不良または無料修理をお約束するものです。

購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

### 保証規約

#### 【1】保証期間について

- 保証期間は購入日より製品保証期間に表記された期間内とします。
- 修理後の保証期間は、交換によって対応させていただいた場合も含め、初回購入時の保証期間の満了日までとします。
- 保証の対象は、製品本体不良・付属品不良となります。
- 保証期間内における製品の不良・故障・欠品などが認められた場合、発売元の負担にて同製品または同等品の交換とさせていただきます。
- 誤品・欠品等の対応は保証期間内のみとなります。保証期間を超えての誤品・欠品等の対応につきましては、有償での対応とさせていただきます。(発売元への製品発送および返送費用はお客様ご負担となります。)

#### 【2】保証適用除外事項について

次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

- 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
- 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
- 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
- 改造等の保証外動作を行った場合。
- 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
- 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
- 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
- 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
  - 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。

#### 【3】免責事項

- いかなる場合においても、内蔵メモリまたはメモリカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
- 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
- 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
- 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
- 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。

#### 【取扱い責任に関する特約】

商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の取扱い責任の規定は適用されないものとします。



屋外仕様

取扱説明書  
保証書

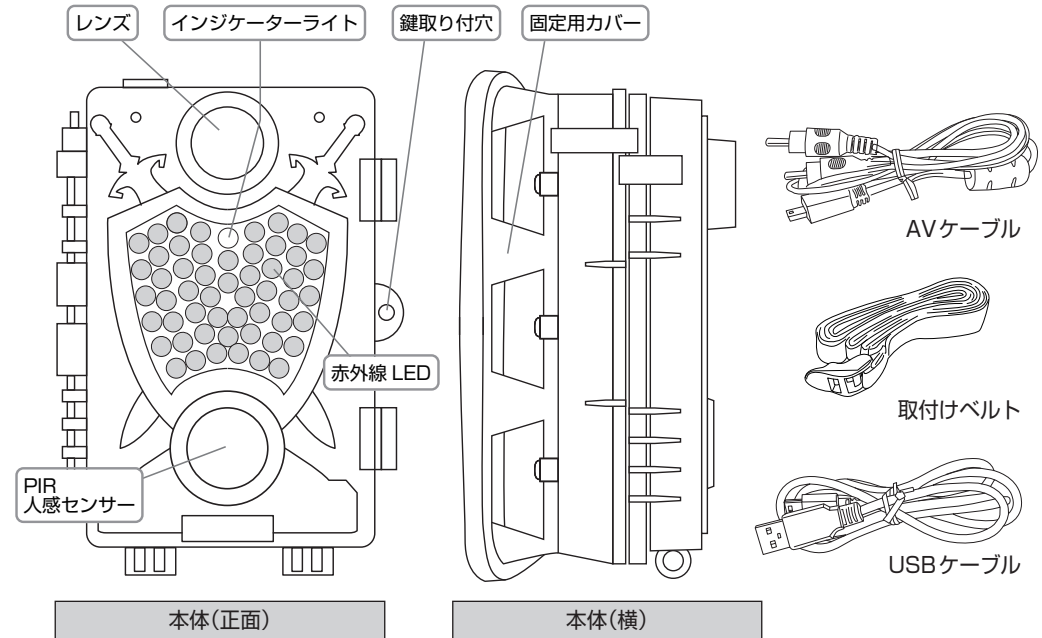
ver.1.8.2

# TL-8000DTK ラディアント2K Radiant 2K

付属品

本体・USB ケーブル・AV ケーブル・取付けベルト・本書(取扱説明書・保証書)

単三乾電池、SDHC カード(各別売)が無いと動作しません。



※本機は赤外線 LED は不可視タイプのため、発光しても肉眼ではほとんど見えません。



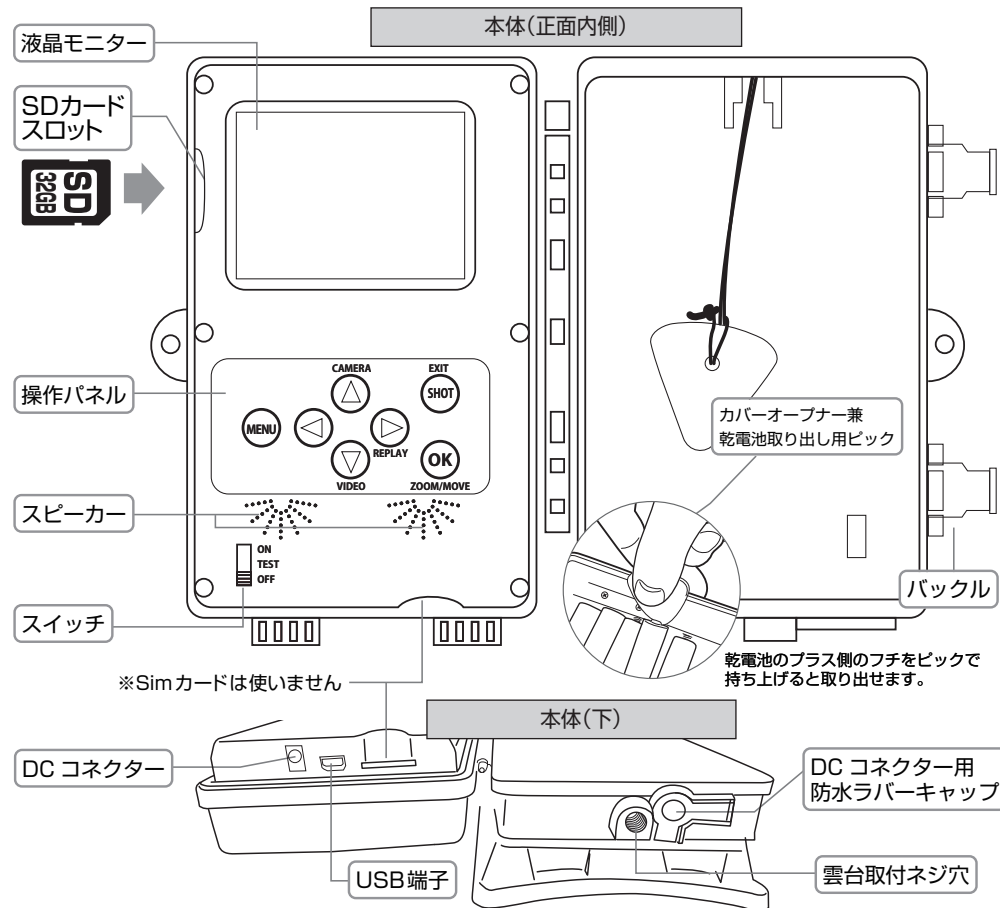
**冬季の乾電池駆動の製品使用につきまして**  
乾電池の特性として低温環境での出力は低下します。

詳しくは  
**5ページ**へ

### ▲ご注意

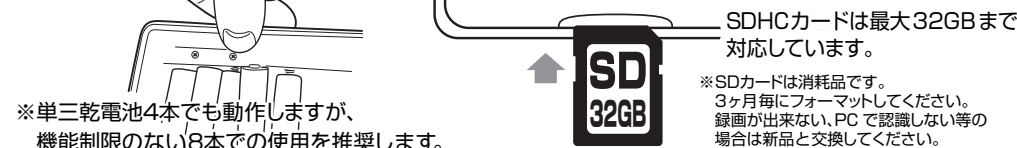
- 製品の取付けは設置場所をよく確認し確実に行ってください。設置に不備があると、落下などの恐れがあります。
- 分解、改造は絶対にしないでください。加熱、故障等の原因になります。
- 必ず本製品付属のコードをお使いください。他製品を使った場合、故障・火災・感電などの原因になります。
- 赤外線ライト照射時、被写体とカメラの距離が近すぎると被写体全体が白く写る場合があります。赤外線ライトは目に見えません。また赤外線撮影はモノクロになります。
- 本体を動かすとカラカラと音がしますが、これは可動式の赤外線レンズフィルタが動くためです。異常ではありません。ただし強く振ると故障するおそれがありますのでおやめください。

## 各部名称



## ご使用になる前に

### 単三乾電池×8本、SDHCカードのセット



## PC との接続

### Windows8 では、「デスクトップ」画面で接続してください。

- ①電池がセットされた状態で電源オフのままカバーを開け、付属の USB ケーブルを接続しもう片方を PC の USB ポートに差し込みます。
- ②本体の液晶画面に「MSDC」と表示されるまで待ちます。PC では「リムーバブルディスク」として本製品が認識されます。
- ③SDHC メモリーカードに記録した各動画・写真を移動・コピー・削除ができます。
- ④取り外すときは、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし「USB 大容量記憶装置」はコンピュータから安全に取り外すことができます。」と表示されてから外してください。

## テレビとの接続

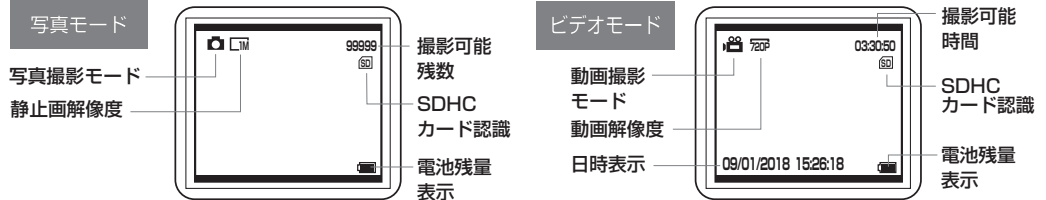
### アナログ入力端子があるテレビやモニターに表示できます。

注意：アナログコンポジット AV 入力端子のあるテレビやモニターが必要です。

- ①底面カバーを開け、「AV 出力端子」に付属の AV ケーブルを差し込みます。
- ②AV ケーブルのコンポジット端子の赤・黄色をそれぞれテレビの入力端子に繋がします。
- ③設定 (TEST) モードでカメラの液晶画面を表示させると、テレビの外部入力に表示されます。

## ディスプレイ表示

ディスプレイには、撮影時の設定に役立つ、様々な情報が表示されます。



ズーム (静止画のみ) & サムネイルの表示 ※サムネイルの表示は静止画が保存されていないと見る事ができません。

- ①最初に再生画面を開き、動画ファイルではなく静止画ファイルを選択します。
- ②静止画ファイルを選択した状態で、OK を押すと最初に Zoom 選択画面に移ります。
- ③Zoom 画面で ▲ ボタンを押すとズームの倍率を上げられます。
- ④▼ を押すと倍率が 1.12x から 1.00x と縮小していきサムネイル画面に切り替わります。

## 撮影方法

設定	
作業モード	1920x1080P
静止画	1280x720P
連写設定	720x480P
ビデオ	640x480P
タイムラプス	
録画時間	

### 設定 (TEST) モード

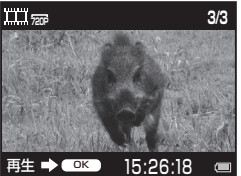

MENU ~ 作業モードから録画設定後、スイッチを [ON] に合わせると画面内でカウントダウンが始り、終了と同時に画面が消え、設定した内容で撮影が始まります。

静止画録画	撮影時は画面やライトは全て消灯します。
静止画+ビデオ	
タイムラプスビデオ	

※タイムラプス中はセンサー録画されません

## 再生方法

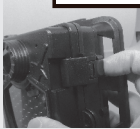
### 撮影した映像・画像の再生方法。

カメラ内蔵液晶モニターで再生	SDカードをPCで再生	PCで再生	テレビで表示
<p>[TESTモード] REPLAY ボタンを押すと、メモリー内の動画や写真を本体モニターで再生する事ができます。MENU ボタンでファイルの削除もできます。もう一度 REPLAY を押すと、設定 (TEST) モードに戻ります。</p> 	<p>[SDカード] ①電源オフのまま本体下のSDカードスロット内のカードを押してはすし、そのまま PC に接続したカードリーダーへセットする。 ②PC上では「リムーバブルディスク」として本製品が認識され、SDHC メモリーカードに記録した各動画・写真を移動・コピー・削除ができます。</p> 	<p>[USBケーブル] ①電池がセットされた状態で電源オフのまま本体下の USB 端子に USB ケーブルを接続し、もう片方を PC の USB ポートに差し込みます。 ②本体の液晶画面に「MSDC」と表示されるまで待ちます。PC では「リムーバブルディスク」として本製品が認識され、SDHC メモリーカードに記録した各動画・写真を移動・コピー・削除ができます。</p>	<p>[AV入力] ①USB端子に付属AVケーブルを差し込みます。 ②AVケーブルのコンポジット端子の赤・黄色をそれぞれテレビの入力端子に繋がします。 ③設定 (TEST) モードでカメラの液晶画面を表示させると、テレビの外部入力に表示されます。</p> <p>アナログ入力端子があるテレビやモニターで表示できます。</p>

セットアップ、電源オン

本体セットアップ

パッケージを開け、カメラ片端のバックルを外します。



P5-1

本体に乾電池を8本セットします。



P5-2

カチッと固定音がするまでSDカードを押し差します。



P5-4

電源オンで設定(TEST)モードへ

カメラ中面スイッチをTESTへ合わせて設定する。



P5-6



スタート音と共にWelcomeの表示

いいえ はい

■乾電池の向きを再確認してセットし直します。

P5-2

設定(TEST)モード(日時その他設定)

設定(TEST)モード



「MENU」ボタンを押し設定(TEST)モードを表示

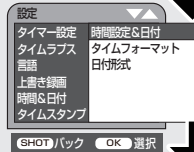
スタート音と共にWelcomeを表示する

いいえ はい

「MENU」ボタンを押し、メニュー一覧を表示します。

■「メモリーカードなし」表示の場合はセットします。

P5-4



他のメニュー項目設定を行います。

P9 「設定メニュー項目」をご参照ください。

動作開始

ON TEST OFF カメラ中面の電源ボタンをそのままONへ合わせる

撮影開始

・他社製のSDカードに交換します。(相性の可能性があります)  
・新品のSDカードに交換します。

P7-SDカードの注意

センサー録画、再生、削除

センサー録画

電源オン。電源ランプが8回点滅後、消灯

付属のベルトで固定する



付属の固定ベルトで木などに固定します。被写体より5m以上離します。

センサーに反応しないと撮影しません。再生ファイルが無い場合、カメラ周辺に動きが無かった事が考えられます。

※タイムラプス中はセンサー録画されません。

再生

スタート音と共にWelcomeを表示する

いいえ はい



動画の再生ができる P6-7

はい

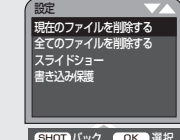
再生動画に被写体が映っている

いいえ はい

他社製のSDカードに交換。新品のSDカードに交換。センサーに反応しないと撮影しません。再生ファイルが無い場合、カメラ周辺に動きが無かった事が考えられます。

P7-P8

1日15秒動画を10本撮影で102日間可動出来ます(昼夜撮影)



写真や動画の削除ができる P6-8

いいえ はい

再び録画を開始して、確認作業を行う

P7-SDカードの注意

トラブル	対応
外部出力(TV)で見られない	付属のAVケーブルの接続を先に行い、電源をONにする。外部モニター(TV等)の入力の切り替えを行う。入力チャンネルが複数ある場合はそれを確認します。(入力1、入力2など)
TVで音声は出るが映像が出ない	付属のAVケーブルが、しっかり奥まで挿し込んであることを確認します。(特にカメラ側)
すぐに電池が無くなる	「メニュー/タイマー録画機能」で時間帯を絞ることで無駄を省くことができます。例えば夜間のみ(18~24時まで撮影)など。 液晶画面をつけたまま設定画面・設定(テスト)モードで撮影を行っていませんか?

## 使用方法

### 1 背面カバーの 取外し



- ① バックルのツメを手前にひっぱる。② 2か所のバックルが外れます。

### 2 電池(別売)の セット

電池は全て新品を  
ご用意ください。



- ① カバーオープナーを引っ張り  
カバーを開く



- ② 単三乾電池を入れます。電池は4本でも、8本でも可動しま  
すが、4本だと稼働時間が少なく、8本使用を推奨します。

乾電池をセット  
する時にはセット  
用のテープを  
外に出してセッ  
トすると取り出  
しやすいです。

### 3 電池(別売)の 取り出し



- ① フックがカチッとひまるまで、  
しっかりと押し込みます。



乾電池の取り出し方

- ② ピックとテープで  
取り出せます。

●カバーに付いている取り出しピックを  
十側へ差し込みながらテコの原理で  
そのまま外します。

●セット用テープを持ち上げて、  
電池を外します。

●セット用テープは両面テープで留めます。  
弱くなった時は市販のテープへ交換してください。

## ⚠️ご注意ください 冬季の乾電池駆動の製品使用につきまして

アルカリ乾電池の特性(適正使用温度5℃~45℃)として低温環境での出力は低下します。低温時で多く使用する場合には、**低温対応の電池**※  
をご使用ください。また、そこに夜間での赤外線照射などに伴う電力の要求も増加するため、必要電力不足により撮影機能に障害が発生する事  
があります。このような症状は乾電池の特性に由来する不具合の為、あらかじめ低温時で多く使用する場合には、電池を低温対応※のタイプにす  
るか、ACアダプタ駆動が可能な製品につきましては給電しながらの撮影をおすすめいたします。

※パナソニックエネループスタンダード BK-3MCC(ニッケル水素乾電池・-20℃~50℃)などのニッケル水素乾電池のご使用を推奨いたします。  
・エネループロ等のハイエンドモデルは外形がわずかに大きくプラス端子がやや短いので物理的不具合が懸念される為、非推奨といたします。  
・「eneloop(エネルーブ)」はパナソニックグループの登録商標です。

### 4 SDHCカード (別売)のセット

※SDカードをセット  
しないと撮影機能が  
使えません。



※SDHCカードは32GBまで対応



「カチッ」と手応えが  
あるまで押し込みます。

※SDHCカード(別売)の  
容量は32GB推奨。

P10

- ① プリント面を上にして差し込みます。② カバーを閉じ、側面バックルをしっかり締めます。

## トラブル

トラブル	対応
SDカード未装着のエラー	SDカードをセットしているのに「SDカードをセット」と表示される場合、SDカードとカメラの相性が悪い、またはカードが壊れている可能性があります。別のカードに替えてお使いください。

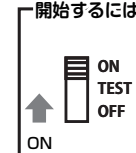
microSDカードを**変換アダプター**でお使いになる場合は**必ずmicroSDカードの装着を確認**してご使用ください。  
アダプターだけを差してお使いになると**故障の原因**になりますので、ご注意ください。

### 5 電源オン (センサー録画)

※電源スイッチオンのみで  
センサー撮影します。



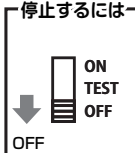
スイッチを「ON」  
側にします。



電源スイッチを  
「ON」側にします。



通電ランプがゆっく  
り8回点滅→消灯します。



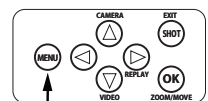
停止は電源スイ  
ッチを「OFF」側にします。

## 使用方法

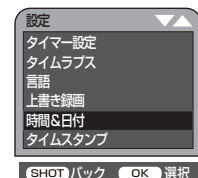
### 6 設定(TEST)モード



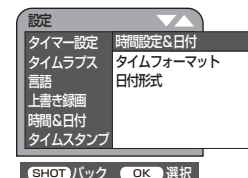
- ① 電源スイッチを  
「TEST」に合わせる。



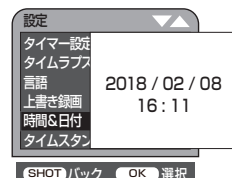
- ② MENUを押す。



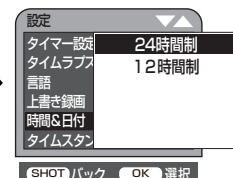
- ③ 設定メニューが表示  
時間&日時の設定を合わせます。



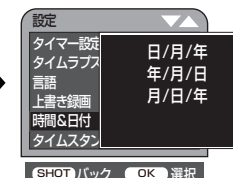
- ④ 日付や時間を合わせて、  
他の設定項目も設定します。



- ⑤ 日付や時間を合わせて、  
他の設定項目も設定します。



- ⑥ タイムフォーマットも  
合わせます。



- ⑦ 日付形式も合わせます。SHOTボタンを  
押しながらメイン画面に戻ります。

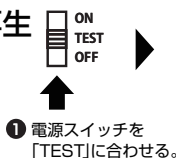
### 設定実行(ONモード)



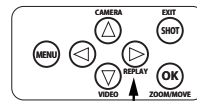
設定が完了時にはそのまま  
電源スイッチを「ON」側へ  
すれば設定実行します。

トラブル	対応
設定できていない	設定(TEST)モードに入って項目を選び、最後に「OK」ボタンを押す SDカードが劣化している可能性があります。SDカードは3ヶ月ごとにフォーマットしてください。 SDカードとカメラの相性が悪い可能性があります。他社製のカードに交換してください。
設定画面にならない	既に録画を行っている為、切り替えができません。一度電源を切り、再度電源を入れて「OK」ボタンを押す。
ロック画面で何もできない	SDカードをセットをセットしてください。SDカードが入っていないとパスワードを入力できません。

### 7 再生



- ① 電源スイッチを  
「TEST」に合わせる。



- ② REPLAYを押して、  
再生映像を選択する



- ③ 「OK」ボタンを押して映像を再生

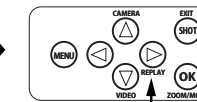
・一時停止は SHOT を押す。  
・OK で停止後、設定(TEST)モ  
ードに画面に戻るには、再度  
OK を押す。

トラブル	対応
録画されていない	スイッチが設定(TEST)モードのままだった可能性があります。設定後に ON の位置へ合わせてください。 カメラは被写体から5m以上離して設置してください。
画面が真っ白(夜間撮影時)	ガラス面越しの撮影は赤外線が反射するので撮影できません。センサーも反応しません。 カメラに近いところに物を置かない。赤外線が反射して画面が白くなります。
再生ファイルが無い	SDカードがセットされていないか、SDカードの相性や不良の可能性があります。
録音されていない	SDカードの相性や不良の可能性があります。

### 8 削除



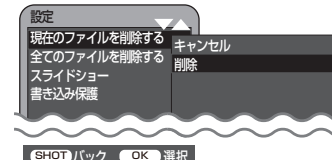
- ① 電源スイッチを  
「TEST」に合わせる。



- ② REPLAYを押して、  
削除したい映像を選択する



- ③ MENUを押して、  
削除を選択



- ④ 削除を押して、選択した映像を削除する

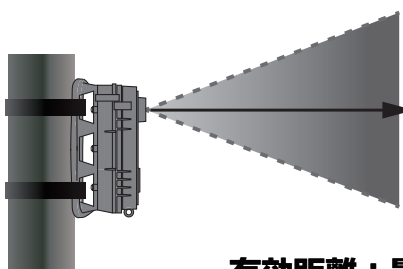
トラブル	対応
削除できない	SDカードの相性や不良の可能性があります。

P7-SDカードの注意(p.5)

## 設置について

撮影エリア、赤外線照射距離、人感センサー(PIR)検知範囲の目安 (設置環境、障害物により変わります)

### 撮影エリア

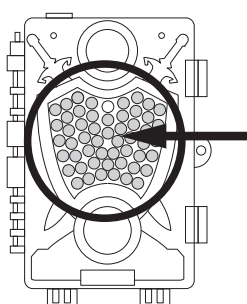


カメラ視野角  
水平約 50°  
垂直約 22°

有効距離：最大約 25m

距離 \ 視野角	3m	5m	10m	15m	20m
水平	1.8m	3m	6m	9m	12m
垂直	1.3m	2.3m	4.6m	6.9m	9.2m

### 赤外線範囲(照射距離)

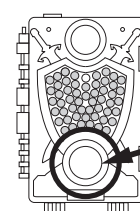


不可視赤外線タイプ  
肉眼で見えることはできません。

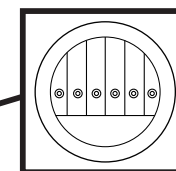
最大照射距離  
：最大約 25m

距離 \ 照射範囲	3m	5m	10m	15m	20m
水平	2m	3.4m	6.8m	10.2m	13.6m
垂直	2m	3.4m	6.8m	10.2m	13.6m

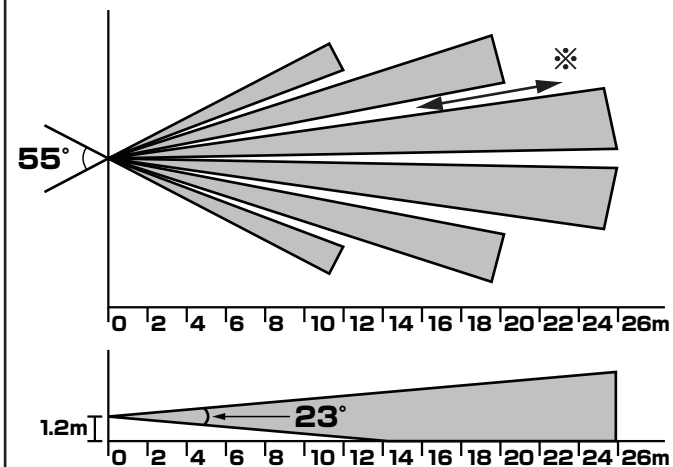
### 人感センサー(PIR)検知範囲



内部構造

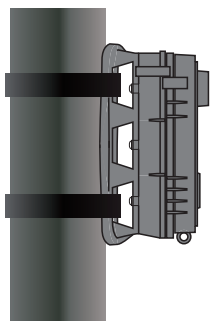


※構造上、横切る動きは検知しやすいですが、縦の動きは検知されない場合がございます。

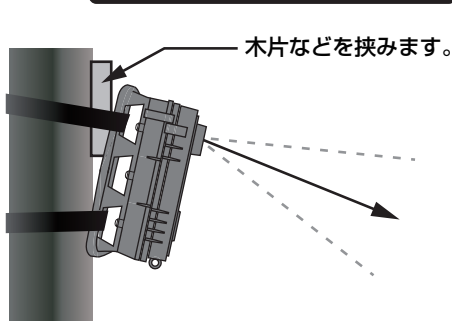


拡大図

### 設置方法とワンポイント

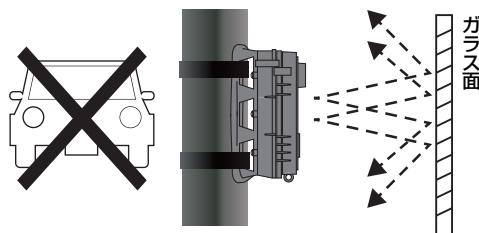


ポール、円柱、柱などに付属のベルトで縛ります。



設置場所により、本体を撮影したい角度に傾け、木片などを挟んで角度を調整しベルトで固定します。

### ガラス越し撮影はできません



赤外線がガラスで**反射**してしまうため、赤外線ライトおよびPIRセンサーが機能しません。

**車内**などからの撮影はできません。

### SDカードのご注意



10 =Class 10

SDカードには寿命や相性があります。

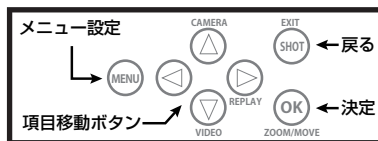
- ・録画できていない
  - ・ファイルを削除できない
  - ・PCに挿してもフォーマットできない
- このような場合は

- 本製品に使用するSDカードは高品質な Speed Class10以上をお勧めします。
  - SDカードの対応メーカーについては ホームページでご確認ください。(http://www.glanshield.com)
- ※すべてのSDカードの動作保証をするものではありません。

**設定(TEST)モードについて** テスト撮影や撮影映像の画角確認、各種設定ができます。



本機操作・設定はスイッチをTESTにあわせ、Welcome表示後MENUボタンを押し、設定メニュー項目から設定を完了してください。設定後そのままスイッチをONに合わせると、カメラが設定した作業モードに入ります。(作業モードに入る前に、インジケータが赤と青のライトを数回点滅し、ディスプレイがカウントダウンします)



TESTモード時でもSHOTボタンで撮影が可能です。詳細設定は反映されません。

**設定メニュー項目** ※作業モードによっては選べない項目があります。

作業モード	静止画 …… 静止画撮影 録画 …… 動画撮影 静止画+ビデオ …… 静止画撮影と動画撮影を一緒にいきます タイムラプスビデオ …… 設定した間隔でコマ落とし動画を設定します(タイムラプス中はセンサー録画出来ません)
静止画サイズ	12MP(4000x3000P) 静止画の解像度設定 8MP(3264x2448P) 5MP(2592x1944) 3MP(2048x1536P) 1MP(1280x960P)
連写設定	1 枚撮影 静止画 1シャッターの撮影枚数設定 2 枚連続撮影 3 枚連続撮影 6 枚連続撮影
ビデオ画質	1920x1080P 動画の解像度設定 1280x720P 720x480P 640x480P
タイムラプス解像度	2592x1944P タイムラプス撮影時の解像度を設定します 2048x1536P
録画時間	05秒～10分 動画録画時の1ファイルの時間を設定します。05～59秒、01分から10分までは1分刻み
録音	オン オフ 動画録画時の音声ある・なし設定
センサーディレイ	オン オフ センサーの反応時間の設定です(5秒～60分の間で設定) 設定した時間以上センサーが反応を続けた場合だけ記録します
センサー感度	低中高 人感センサー(PIR)の感度設定(被写体の動きを察知する感度です)
タイマー設定	オン オフ 開始・終了時間を設定するとその時間内でのみ動作します。
タイムラプス	オン オフ タイミング間隔設定で、動画1コマ間の時間設定ができます
言語	日本語 英語
上書き録画	オン オフ
時間&日付	時間設定&日付 …… 静止画撮影 タイムフォーマット …… 動画撮影 日付形式 …… 静止画撮影と動画撮影を一緒にいきます
タイムスタンプ	時間&日付 日付 オフ
パスワード	オン オフ
ヒント音	オン オフ
フォーマット	警告：すべてのファイルを削除する
ユーザー名	オン オフ
設定初期化	警告：すべての設定を削除する
バージョン	D2_10_28445-82

パスワードは設定ロックです、盗難等のセキュリティには効果がありませんので、通常無設定をおすすめいたします。

**パスワードロックのご注意**

ボタン操作で間違えて設定してしまう場合がありますが、その場合は初期設定“1234”でログイン後、改めて自分の数字で設定をしてください。パスワードのお忘れによるロック解除作業は有料になりますのでご注意ください。

**製品仕様**

■トレイルカメラ「Radiant 2K」製品仕様

型式	TL-8000DTK
色	ブラック
イメージセンサー	1/3”CMOS 200万画素
センサー角	約50度
動画解像度(ピクセル)	1920x1080、1280x720、720x480、640x480
写真解像度(ピクセル)	4000x3000、3264x2448、2592x1944、2048x1536、1280x960
視野角：水平	約50度
動画フォーマット	AVI
動画圧縮型式	M-JPEG
フレーム数	25FPS(1080p) 30FPS(720p/480p)
メモリ	SDHCカード(32GBまで)※別売
消費電力	160mA+1140mA(赤外線)
電源	単3アルカリ電池8本※別売
動作環境温度(結露なし)	70°～-30° 湿度95%未満(結露なきこと)
動作時間	連続待機約8ヶ月 ※録画時間・消費容量は電池性能・仕様および撮影環境等により異なります。
本体サイズ(WxHxD,mm)	98×148×78mm
本体重量(g)	310g ※電池・SDカード除く
外装サイズ(WxHxD,mm)	160×118×128mm
付属品	本体・背面カバー・USBケーブル・AVケーブル・取付ベルト・日本語説明書

※仕様および付属品は改良のため予告なく変更する場合があります。

SDHCカード32GB使用時の保存時間の目安

動画解像度：ピクセル

動画	保存時間
1920×1080	約2時間
1280×720	約3.5時間
720×480	約5時間
640×480	約6.5時間

写真解像度：ピクセル

写真	保存枚数
4000×3000	約1.4万枚
3264×2448	約2万枚
2592×1944	約3.5万枚
2048×1536	約5.5万枚
1280×960	約10万枚

※時間、枚数は撮影環境によって異なります。

**別売オプションパーツ**

AC/DCアダプター 10m  
TL-AC5VDTK



※ラディアント40用のACアダプター(TL-AC12V-WF)はラディアント2Kでは絶対に使用しないでください。破損の恐れがあります。  
※ラディアント40(TL-5115 DTK)では使用できません。

取付け金具  
クイックアーム  
GS-CLP-01



撮りたい場所にはさむだけ！  
手間なく取り付けすぐ撮影！



AC/DCアダプタ 10m 対応機種 | ラディアント2K・ダイバーロボ2K・スマ見えCAM・スマ見えCAMロボ

本製品に関するお問い合わせ

△不具合の際には必ず事前連絡をしてください。製品を一方的に送付頂いても受付できません。

株式会社ダイトク 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 4-8-6  
サポートメール support@daitoku-p.co.jp

最新マニュアルはこちらへ <http://www.glanshield.com/>

グラシールド▶